

6 令和2年度教育課程表

令和2年度教育課程表

令和2年度入学（普通科）

愛媛県立三崎高等学校（全日制・本校）

区分	科目	標準 単位数	I 型				II 型								
			1年	2年	3年	計	1年	2年		3年		計			
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	文	理	文	理	文	理	計	
国語	国語総合	4	4			4	4						4	14	
	国語表現	3		○2	□2	0・4									
	現代文B	4		2	3	5		2			3		5		
	古典B	4						2			3		5		
地理 歴史	世界史A	2	2			2	2						2	7・10	
	日本史A	2													
	日本史B	4		3		3			3		5	2	0・8		0・5
	地理B	4										2	0・8		0・5
公民	現代社会	2				2					2		2	2・5	
	倫理	2		2		2				2		2			
	政治・経済	2			3	3		3				3			
数学	数学I	3	3			3	3						3	15・17	
	数学II	4		2	2	4		4				4	4		
	数学III	5									6		6		
	数学A	2	2			2	2						2		
	数学B	2											2		
	数学研究	4						2					2		
理科	物理基礎	2												0・2	
	物理	4												0・5	
	化学基礎	2	2			2	2						2	6・9・16	
	化学	4											3		5
	生物基礎	2		2		2		2					2		0・2
	生物	4													0・5
	地学基礎	2	2			2	2								2
生物探究	2				2	2				◎3		0・3			
保健 体育	体育	7~8	3	3	3	9	3	2			2		7		9
保健	2	1	1		2	1	1					2			
芸術	音楽I	2				0・2							0・2	2・3・6	
	音楽II	2	2	△2		0・2	2	▲1					0・1		
	音楽III	2			※3	0・3				◎3			0・3		
	美術I	2				0・2							0・2		
	美術II	2		△2		0・2		▲1					0・1		
	美術III	2			※3	0・3				◎3			0・3		
外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3	3						3	17	
	コミュニケーション英語II	4		3	2	5		4					4		
	コミュニケーション英語III	4								4			4		
	英語表現I	2	2			2	2						2		
	英語表現II	4						2		2			4		
	英語会話	2			▼2	0・2									
	英語総合	2													
家庭 情報	家庭総合	4	2	2		4	2	2				4	4		
社会と情報	2	2			2	2	2					2	2		
共通教科・科目計			30	20・22・24	15・17 18・19 20・22	65・67 68・69 70・71 72・73 74・76	65・67 68・69 70・71 72・73 74・76	30	29・30	30	28	28・30	87・88	88・90	87・88 90
商業	ビジネス基礎	2~4		3		3								10・12 13・15	
	マーケティング	2~4			●2	0・2									
	簿記	2~6				4	4								
	情報処理	2~6		3		3									
	電子商取引	2~4			※3	0・3									
家庭	子どもの発達と保育	2~6			▼2	0・2								0・2・ 4・6・8	
	ファッション造形基礎	2~6		○2		0・2									
	フード・テクニク	2~6			●2	0・2									
	服飾手芸	1~2			□2	0・2		▲1				0・1			
総合	総合基礎	2		2		2								0・2	
	総合コミュニケーション	2		△2		0・2	0・2			2	2		2		0・2
	未咲輝学I	1	1				1								3
	未咲輝学II	1		1		3	3		1						3
未咲輝学III	1			1						1					
専門教科・科目計			1	7・9・11	9・11 12・13 14・16	17・19 20・21 22・23 24・25 26・28	17・19 20・21 22・23 24・25 26・28	1	1・2	1	3	1・3	5・6	3・5	3・5・6
小計			31	31	31	93	93	31	31	31		31		93	93
総合的な探究の時間			3~6	1	1	1	3	3	1	1	1	1	3	3	3
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	3	1	1	1	1	1	3	3	
合計			33	33	33	99	99	33	33	33		33		99	99
備考			就職・専門学校等希望者向き ○印の中から1科目選択。 ※印の中から1科目選択。 ●印の中から1科目選択。 △印の中から1科目選択。 ▼印の中から1科目選択。 □印の中から1科目選択。（2年次「国語表現」選択者は「国語表現」、2年次「ファッション造形基礎」選択者は「服飾手芸」を選択）				大学等進学希望者向き ◎印の内から1科目選択。 ▲印の内から1科目選択。 ■印は物理基礎を4月~9月までまとめて履修し、10月~3月まで物理を履修する。 ▽印は生物基礎を4月~9月までまとめて履修し、10月~3月まで生物を履修する。								

令和2年度教育課程表

令和元年度入学（普通科）

愛媛県立三崎高等学校（全日制・本校）

区 分	類 型	I 型					II 型								
		科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年		3年		計		
									文	理	文	理		文	理
国語	国語総合	4	4			4	9・13	4					4	14	
	国語表現	3		○2	□2	0・4									
	現代文B	4		2	3	5			2		3		5		
	古典B	4							2		3		5		
地理 歴史	世界史A	2	2			2	5	2					2	7・10	
	日本史A	2													
	日本史B	4		3		3			3		5	2	0・8		0・5
	地理B	4											0・8		0・5
公民	現代社会	2				2	5				2		2	2・5	
	倫理	2		2		2				2		2			
	政治・経済	2			3	3		3				3			
数 学	数学Ⅰ	3	3			3	9	3					3	15・17	
	数学Ⅱ	4		2	2	4			4	2		6	6		4
	数学Ⅲ	5										6			6
	数学A	2	2			2			2						2
	数学B	2								2					2
	数学研究	2									2				2
理 科	物理基礎	2					8							0・2	6・9・16
	物 理	4												0・5	
	化学基礎	2	2			2		2	2	2		3	2		
	化 学	4												5	
	生物基礎	2		2		2		2	2			3	2	0・2	
	生 物	4												0・5	
	地学基礎	2	2			2			2					2	
	生物探究	2			2	2					◎3		0・3		
保健 体育	体 育	7～8	3	3	3	9	11	3	2		2		7	9	
	保 健	2	1	1		2		1	1				2		
芸 術	音楽Ⅰ	2				0・2	2・4・7							0・2	2・3・6
	音楽Ⅱ	2	2	△2		0・2		2	▲1				0・1		
	音楽Ⅲ	2			※3	0・3					◎3		0・3		
	美術Ⅰ	2				0・2								0・2	
	美術Ⅱ	2		△2		0・2			▲1				0・1		
	美術Ⅲ	2			※3	0・3					◎3		0・3		
外 国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3	10・12	3					3	17	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	2	5			4				4		
	コミュニケーション英語Ⅲ	4									4		4		
	英語表現Ⅰ	2	2			2		2					2		
	英語表現Ⅱ	4							2		2		4		
	英語会話	2			▼2	0・2									
家庭 情報	家庭総合	4	2	2		4	2	2				4	4		
情報	社会と情報	2	2			2	2					2	2		
共通教科・科目計			30	20・22・24	15・17 18・19 20・22	65・67 68・69 70・71 72・73 74・76	65・67 68・69 70・71 72・73 74・76	30	29・30	30	28	28・30	87・88	88・90	87・88 90
商 業	ビジネス基礎	2～4		3		3	10・12 13・15								
	マーケティング	2～4			●2	0・2									
	簿記	2～6			4	4									
	情報処理	2～6		3	0	3									
家 庭	電子商取引	2～4			※3	0・3	0・2・4 6・8								0・1
	子どもの発達と保育	2～6			▼2	0・2									
	ファッション造形基礎	2～6		○2		0・2									
	フード・テック・デザイン	2～6			●2	0・2									
総 合	服飾手芸	1～2			□2	0・2		▲1					0・1		
	総合基礎	2			2	2									
	総合コミュニケーション	2		△2		0・2	0・2			2	2	2	0・2	0・2	
	未咲輝学Ⅰ	1													
	未咲輝学Ⅱ	1		1			2		1				2	2	
専 門 教 科・科 目 計				7・9・11	9・11 12・13 14・16	16・18 19・20 21・22 23・24 25・27	16・18 19・20 21・22 23・24 25・27		1・2	1	3	1・3	4・5	2・4	2・4・5
	小 計		30	31	31	92	92	30	31	31		31		92	92
総合的な探究の時間		3～6	1	1	1	3	3	1	1	1		1		3	3
特別活動		ホームルーム活動	1	1	1	3	3	1	1	1		1		3	3
合 計			32	33	33	98	98	32	33	33		33		98	98
備 考			就職・専門学校等希望者向き				大学等進学希望者向き								
			○印の中から1科目選択。 ※印の中から1科目選択。 ●印の中から1科目選択。 △印の中から1科目選択。 ▼印の中から1科目選択。 □印の中から1科目選択。（2年次「国語表現」 選択者は「国語表現」、2年次「ファッション造 形基礎」選択者は「服飾手芸」を選択）				◎印の中から1科目選択。 ▲印の中から1科目選択。 ■印は物理基礎を4月～9月までまとめて履修し、10月～3月まで物理を履修する。 ▽印は生物基礎を4月～9月までまとめて履修し、10月～3月まで生物を履修する。								

令和2年度教育課程表

平成30年度入学（普通科）

愛媛県立三崎高等学校（全日制・本校）

区分	科目	標準 単位数	I 型				II 型									
			1年	2年	3年	計	1年	2年		3年		計				
								文	理	文	理	文	理			
国語	国語総合	4	4			4	4					4			9・13	14
	国語表現	3		○2	□2	0・4										
	現代文B	4		2	3	5		2		3		5				
	古典B	4						2		3		5				
地理 歴史	世界史A	2	2			2	2					2			5	7・10
	日本史A	2														
	日本史B	4		3		3		3		5	□2	0・8	0・5			
	地理B	4										0・8	0・5			
公民	現代社会	2								2		2			5	2・5
	倫理	2		2		2				2		2				
	政治・経済	2			3	3		3				3				
数学	数学Ⅰ	3	3			3	3					3			9	15・17
	数学Ⅱ	4		2	2	4		4	2	2		6	6	4		
	数学Ⅲ	5									6			6		
	数学A	2	2			2	2					2				
	数学B	2						2				2				
理科	数学研究	2										2	2		8	6・9・16
	物理基礎	2								2	2		2	2		
	物理	4												0・2		
	化学基礎	2	2			2	2	2				2		0・5		
	化学	4						2	2			3		5		
	生物基礎	2		2		2	2					2		0・2		
	生物	4												0・5		
保健 体育	地学基礎	2	2			2	2					2			11	9
	生物探究	2			2	2					◎3		0・3			
芸術	体育	7~8	3	3	3	9	3	2				2		7	2・4・7	2・3・6
	保健	2	1	1		2	1	1						2		
	音楽Ⅰ	2				0・2								0・2		
	音楽Ⅱ	2	2	△2		0・2	2	▲1					0・1			
	音楽Ⅲ	2			※3	0・3				◎3			0・3			
	美術Ⅰ	2				0・2								0・2		
外国語	美術Ⅱ	2		△2		0・2		▲1					0・1			
	美術Ⅲ	2			※3	0・3				◎3			0・3			
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3	3						3	10・12	17	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	2	5		4					4			
	コミュニケーション英語Ⅲ	4									4		4			
	英語表現Ⅰ	2	2			2	2						2			
英語表現Ⅱ	4							2		2		4				
英語会話	2			▼2	0・2											
家庭 情報	家庭総合	4	2	2		4	2	2				4		4	4	
社会と情報	2	2			2	2	2					2		2		
共通教科・科目計			30	20・22・24	15・17 18・19 20・22	65・67 68・69 70・71 72・73 74・76	30	29・30	30	28	28・30	87・88	88・90	87・88 90		
商業	ビジネス基礎	2~4		3		3									10・12 13・15	
	広告と販売促進	2~4			●2	0・2										
	簿記	2~6		3	※3	3・6										
家庭	情報処理	2~6			4	4									0・2・ 4・6・8	0・1
	子どもの発達と保育	2~6			▼2	0・2										
	ファッション造形基礎	2~6		○2		0・2										
	フード・テラ・デザイン	2~6			●2	0・2										
総合	服飾手芸	1~2			□2	0・2		▲1				0・1				
	総合基礎	2			2	2	2									
	総合コミュニケーション	2		△2		0・2	0・2			2	2	2	0・2	0・2		
	未咲輝学Ⅰ	1											1	1		
専門教科・科目計	未咲輝学Ⅱ	1				1	1									
	未咲輝学Ⅲ	1			1					1						
	総合基礎	2			2	2	2									
	総合コミュニケーション	2		△2		0・2	0・2			2	2	2	0・2	0・2		
小計			30	30	31	91	91	30	30	30	31	91	91	91		
総合的な学習の時間	3~6	1	1	1	3	3	3	1	1	1	1	3	3	3		
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3	3	3	1	1	1	1	3	3	3		
合計			32	32	33	97	97	32	32	32	33	97	97	97		
備考			就職・専門学校等希望者向き				大学等進学希望者向き									
			○印の中から1科目選択。 ※印の中から1科目選択。 ●印の中から1科目選択。 △印の中から1科目選択。 ▼印の中から1科目選択。 □印の中から1科目選択。 （2年次「国語表現」 選択者は「国語表現」、2年次「ファッション造 形基礎」選択者は「服飾手芸」を選択）				◎印の内から1科目選択。 ▲印の内から1科目選択。 ■印は物理基礎を4月~9月までまとめて履修し、10月~3月まで物理を履修する。 ▽印は生物基礎を4月~9月までまとめて履修し、10月~3月まで生物を履修する。									

7 令和2年度「総合的な学習（探究）の時間」年間指導計画

学年	第1学年	名称	三崎おこし	単位数	1
目標	郷土の産業、社会、自然、文化、歴史等への理解を深めることにより、地域に対する愛着や誇り、地域社会への帰属感を養うとともに、よりよい郷土を作っていこうとする意欲や態度を身に付けさせる。				
評価方法	活動状況の観察、研究発表の内容及び発表・視聴態度、自己評価、相互評価、成果物	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習、実習体験				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○オリエンテーション	・ガイダンス ・自己理解活動	・意欲的に聞くことができている。 ・自己の適性を的確に把握している。	2	
5	○スタートアッププログラム	・三崎高校の活動について ・伊方町について ・調査・研究の手法を学ぶ	・主体的に活動している。 ・学習した内容を適切にまとめられている。	3	
6	○地域資源活用プログラム ○地域おこし講演会	・伊方町を知る (自然・歴史・文化等) ・地域おこし講演会	・地域社会への愛着・帰属感の形成につながる活動となっている。 ・意欲的に聞くことができている。	4	
7	○地域資源活用プログラム	・ブイアートプロジェクト	・主体的に活動している。 ・適切な作品が制作できている。	3	
8	○先進事例研究	・県内先進事例調査	・主体的に活動している。 ・調べたことを適切にまとめられている。	1	
9	○先進事例研究 ○地域おこし講演会	・県内先進事例調査 ・県外先進事例調査 ・地域おこし講演会	・主体的に活動している。 ・調べたことを適切にまとめられている。 ・意欲的に聞くことができている。	4	
10	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等 ・集落等コミュニティ課題解決・実践プログラム	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって研究している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	4	
11				4	
12				4	
1	○研究成果発表会	・発表の準備	・適切な手段・方法で、発表準備をしている。	2	
2		・研究成果の発表	・適切な手段・方法によって、効果的で伝わりやすい発表ができている。 ・他者の発表を真剣な態度で聞くことができている。	2	
3	○学習のまとめ	・研究の反省と自己評価	・他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。	2	

学年	第2学年	名称	三崎おこし	単位数	1
目標	1年次に研究した内容を基に、地域の魅力や課題について考察し、地域おこし活動を計画・実施することで、郷土愛や地域活性化への使命感を育成するとともに、問題解決能力やコミュニケーション能力などの生きる力を身に付けさせる。				
評価方法	活動状況の観察、研究発表の内容及び発表・視聴態度、自己評価、相互評価、成果物	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○オリエンテーション	・ガイダンス ・活動計画の立案	・意欲的に聞くことができている。 ・主体的に活動している。	2	
5	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	3	
6	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができている。	4	
7	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。	3	
8			・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	1	
9	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができている。	4	
10	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。 ・適切な成果物等が制作できている。	4	
11	○探究活動	・集落等コミュニティ課題解決・実践プログラム	・他者と協働して活動することができる。 ・地域社会への愛着・帰属感、地域活性化への使命感の形成につながる研究となっている。	4	
12				4	
1	○研究成果発表会	・発表の準備	・適切な手段・方法で、発表準備をしている。	2	
2		・研究成果の発表	・適切な手段・方法によって、効果的で伝わりやすい発表ができている。 ・他者の発表を真剣な態度で聞くことができている。	2	
3	○学習のまとめ	・研究の反省と自己評価	・他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。	2	

学年	第3学年	名称	三崎おこし	単位数	1
目標	1、2年次に研究した内容を基に、地域の魅力や課題について考察し、地域おこし活動を計画・実施することで、郷土愛や地域活性化への使命感を育成するとともに、問題解決能力やコミュニケーション能力などの生きる力を身に付けさせる。				
評価方法	活動状況の観察、研究発表の内容及び発表・視聴態度、自己評価、相互評価、成果物	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○オリエンテーション	・ガイダンス ・活動計画の立案	・意欲的に聞くことができている。 ・主体的に活動している。	3	
5	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	3	
6	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができている。	4	
7	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	4	
8				1	
9	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができている。	4	
10	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	4	
11	○探究活動	・集落等コミュニティ課題解決・実践プログラム	・他者と協働して活動することができる。 ・地域社会への愛着・帰属感、地域活性化への使命感の形成につながる研究となっている。	4	
12				4	
1	○学習のまとめ	・研究の反省と自己評価	・活動を総括した反省・評価を行っている。	3	
2	○研究成果発表会	・発表の準備 ・研究成果の発表	・適切な手段・方法で、発表準備をしている。 ・適切な手段・方法によって、効果的で伝わりやすい発表ができている。 ・他者の発表を真剣な態度で聞くことができている。	1	

8 令和2年度学校設定科目「未咲輝学」年間指導計画

学年	第1学年	名称	未咲輝学 I	単位数	1
目標	<p>地域課題を発見し解決するという活動を通して、判断力やコミュニケーション力などの力を身に付けさせるとともに、地域への愛着を高めさせる。</p> <p>将来地元に戻り、暮らしていくことを考えさせる活動に取り組むことで、持続可能なまちづくりを行うことのできる、地域リーダーとなる生徒を育てる。</p>				
評価方法	活動状況の観察、職場体験における活動、自己評価、相互評価、活動報告書	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習、実習体験				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○地域おこし とは	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の確認 ・学習計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に聞くことができています。 ・主体的に活動している。 	2	
5	○地域見学	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs と地方創生 ・町内巡り ・観光拠点施設「はなはな」見学 ・地域産業学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分事として話を聞くことができています。 ・地域の特徴について理解を深めることができています。 ・地域の人と積極的に交流することができています。 ・適切な手段・方法によって調査している。 	3	
6				4	
7				2	
8	○職場体験 (インターシップ)	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習 ・職場体験 ・事後学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・マナーや礼儀を習得することができています。 ・職場体験を通して、様々な年齢や立場の人と適切に交流する力を身に付けることができています。 ・職場体験を通して、地域の産業について理解を深めることができています。 	1	
9				4	
10	○地域の人との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー ・交流授業の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に活動している。 ・地域の人と積極的に交流している。 	4	
11				4	
12	○地域課題の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・伊方町の特徴調査 ・地域課題の発見 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な手段・方法によって、調査活動が実施できています。 ・自分事として、地域課題を設定することができています。 	3	
1				3	
2	○学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・到達度の確認 ・学習のまとめと反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な手段・方法によって、活動報告書を作成できています。 ・他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。 	3	
3				2	

学年	第2学年	名称	未咲輝学Ⅱ	単位数	1
目標	<p>地域課題を発見し解決するという活動を通して、判断力やコミュニケーション力などの力を身に付けさせるとともに、地域への愛着を高めさせる。</p> <p>将来地元に戻り、暮らしていくことを考えさせる活動に取り組むことで、持続可能なまちづくりを行うことのできる、地域リーダーとなる生徒を育てる。</p>				
評価方法	活動状況の観察、成果物、自己評価、相互評価、活動報告書	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○地域づくりとは	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容の確認 学習計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 意欲的に聞くことができる。 主体的に活動している。 	2	
5	○地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> 地域の生態系とは 地域コミュニティ 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に活動している。 地域コミュニティの在り方について理解している。 	3	
6	○RESAS	<ul style="list-style-type: none"> RESASとは RESAS分析 	<ul style="list-style-type: none"> RESASの使い方を理解している。 RESASを使って適切な地域分析ができています。 	4	
7				3	
8	○RESAS	<ul style="list-style-type: none"> 「地方創生☆政策アイデアコンテスト」プラン作成 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる研究となる企画書を作成している。 	1	
9				4	
10	○未来ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> ビジョンづくり 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの活動を踏まえて、前向きなビジョンを作成できている。 	4	
11	○全国高校生マイプロジェクトアワード	<ul style="list-style-type: none"> 「全国高校生マイプロジェクトアワード」プラン作成 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会への愛着・帰属感、地域活性化への使命感の形成につながる研究となっている。 	4	
12	○生きがいづくり	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジできる場づくり 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの活動を踏まえて、主体的に活動できている。 	2	
1		<ul style="list-style-type: none"> チャレンジできる内容づくり 		3	
2	○学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 到達度の確認 学習のまとめと反省 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な手段・方法によって、活動報告書を作成できている。 他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。 	3	
3				2	

学年	第3学年	名称	未咲輝学Ⅲ	単位数	1
目標	<p>地域課題を発見し解決するという活動を通して、判断力やコミュニケーション力などの力を身に付けさせるとともに、地域への愛着を高めさせる。</p> <p>将来地元に戻り、暮らしていくことを考えさせる活動に取り組むことで、持続可能なまちづくりを行うことのできる、地域リーダーとなる生徒を育てる。</p>				
評価方法	活動状況の観察、成果物、自己評価、相互評価、活動報告書	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○求められる地域人材とは	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の確認 ・学習計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に聞くことができています。 ・主体的に活動している。 	3	
5	○起業家育成	<ul style="list-style-type: none"> ・企業経営 ・電子商取引 ・起業家育成 ・販売実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に活動している。 ・企業経営や電子商取引などについて理解している。 ・場面や状況に応じた臨機応変な対応ができています。 	4	
6				4	
7				4	
8	○地域企業理解	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業や地域の産業について理解している。 	1	
9				4	
10	○地域PRポスター	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの制作 ・ポスターセッションの実施 ・振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を生かして、地域の特性を踏まえたポスターが制作できている。 ・聞き手に伝わりやすい発表ができています。 	4	
11				4	
12	○SDGsと教育	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組んでいる。 	4	
1	○学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・到達度の確認 ・学習のまとめと反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な手段・方法によって、活動報告書を作成できている。 ・他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。 	3	